

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

®

# 理 科

①

物理基礎 化学基礎  
生物基礎 地学基礎

( 2科目選択 )  
各科目 50点

## 注 意 事 項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の解答科目欄にマークされていない場合又は一つの解答科目欄で複数の科目にマークされている場合は、その科目は0点となります。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

| 出 題 科 目 | ペ ー ジ | 選 択 方 法                                                                      |
|---------|-------|------------------------------------------------------------------------------|
| 物 理 基 礎 | 4~21  | 左の4科目のうちから <u>2科目</u> を選択し、<br>解答しなさい。解答する科目の順番は問いま<br>せん。解答時間(60分)の配分は自由です。 |
| 化 学 基 礎 | 22~35 |                                                                              |
| 生 物 基 礎 | 36~55 |                                                                              |
| 地 学 基 礎 | 56~71 |                                                                              |

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

|    |
|----|
| 10 |
|----|

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

| 解答番号 | 解 答 欄                   |
|------|-------------------------|
| 10   | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ a b |

- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

6 不正行為について

- ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
- ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者がカードを用いて注意します。
- ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。

7 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

# 化 学 基 礎

(解答番号  ~ )

必要があれば、原子量は次の値を使うこと。

H 1.0      C 12      N 14      O 16      Ar 40

**第 1 問** 次の問い(問 1 ~10)に答えよ。(配点 30)

問 1 単体が常温・常圧で気体である元素はどれか。最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。

① リチウム      ② ベリリウム      ③ 塩 素      ④ ヨウ素

問 2 第 4 周期までの典型元素に関する記述として誤りを含むものはどれか。最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。

- ① アルカリ金属元素は、炎色反応により互いを区別することができる。
- ② 2 族元素の原子は、2 個の価電子をもつ。
- ③ 17 族元素は、原子番号の小さい元素ほど電気陰性度が大きい。
- ④ 貴ガス(希ガス)元素の原子は、8 個の最外殻電子をもつ。

問 3 次の記述ア～ウのうち、物質の状態変化(三態間の変化)が含まれている記述はどれか。すべてを正しく選択しているものとして最も適当なものを、後の①～⑦のうちから一つ選べ。 3

ア 海水を蒸留して淡水を得た。

イ 降ってきた雪を手で受けとめると、水になった。

ウ ドライアイスの塊<sup>かたまり</sup>を室温で放置すると、小さくなった。

- ① ア                      ② イ                      ③ ウ                      ④ ア, イ  
 ⑤ ア, ウ                  ⑥ イ, ウ                  ⑦ ア, イ, ウ

問 4 化学電池に関する記述として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

① 二次電池は、充電により繰り返し利用できる電池である。

② 燃料電池は、燃料の燃焼により生じる高温気体を利用して発電する電池である。

③ 電子が流れ込んで酸化反応が起こる電極を正極という。

④ 鉛蓄電池の電解質には、希硝酸が使われている。

問 5 ケイ素と二酸化ケイ素に関する記述として誤りを含むものはどれか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

① ケイ素の結晶は、ダイヤモンドの炭素原子と同じように、ケイ素原子が正四面体構造を形成しながら配列している。

② ケイ素は、金属元素ではない。

③ 二酸化ケイ素の結晶は、半導体の性質を示す。

④ 二酸化ケイ素の結晶では、ケイ素原子と酸素原子が交互に共有結合している。

## 化学基礎

問 6 純物質の気体が、常温・常圧で容器に詰められている。この気体は、酸素  $O_2$ 、窒素  $N_2$ 、アンモニア  $NH_3$ 、アルゴン  $Ar$  のいずれかである。この気体には、次の記述ア～ウの性質がある。この気体として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

ア 無色・無臭である。

イ 容器の中に火のついた線香を入れると、火が消える。

ウ 密度は、同じ温度・圧力の空気と比べて大きい。

①  $O_2$

②  $N_2$

③  $NH_3$

④  $Ar$

問 7 メタン  $CH_4$  を完全燃焼させたところ、18 g の水  $H_2O$  が生成した。このとき、生成した二酸化炭素  $CO_2$  は何 g か。最も適当な数値を、次の①～⑤のうちから一つ選べ。  g

① 9.0

② 22

③ 33

④ 44

⑤ 88

問 8 酸と塩基，および酸性と塩基性に関する記述として，誤りを含むものはどれか。最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 水は反応する相手によって酸としてはたらいたり，塩基としてはたらいたりする。
- ② 酸の価数および物質量が同じ強酸と弱酸では，過不足なく中和するのに必要な塩基の物質量は強酸の方が多くなる。
- ③ 水素イオン濃度を用いると，水溶液のもつ酸性や塩基性の強さを表すことができる。
- ④ 酸の水溶液を水でいくら薄めても，25℃ではpHの値は7より大きくなることはない。

問 9 下線を付した原子の酸化数を比べたとき，酸化数が最も大きいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ①  $\underline{\text{S}}\text{O}_4^{2-}$       ②  $\text{H}\underline{\text{N}}\text{O}_3$       ③  $\underline{\text{Mn}}\text{O}_2$       ④  $\underline{\text{N}}\text{H}_4^+$

## 化学基礎

問10 純物質の気体アとイからなる混合気体について、混合気体中のアの物質量の割合と混合気体のモル質量の関係を図1に示した。0℃、 $1.0 \times 10^5$  Pa の条件で密閉容器にアを封入したとき、アの質量は0.64 gであった。次に、アとイをある割合で混合し、同じ温度・圧力条件で同じ体積の密閉容器に封入したとき、混合気体の質量は1.36 gであった。この混合気体に含まれるアの物質量の割合は何%か。最も適当な数値を、後の①～⑥のうちから一つ選べ。ただし、アとイは反応しないものとする。 10 %

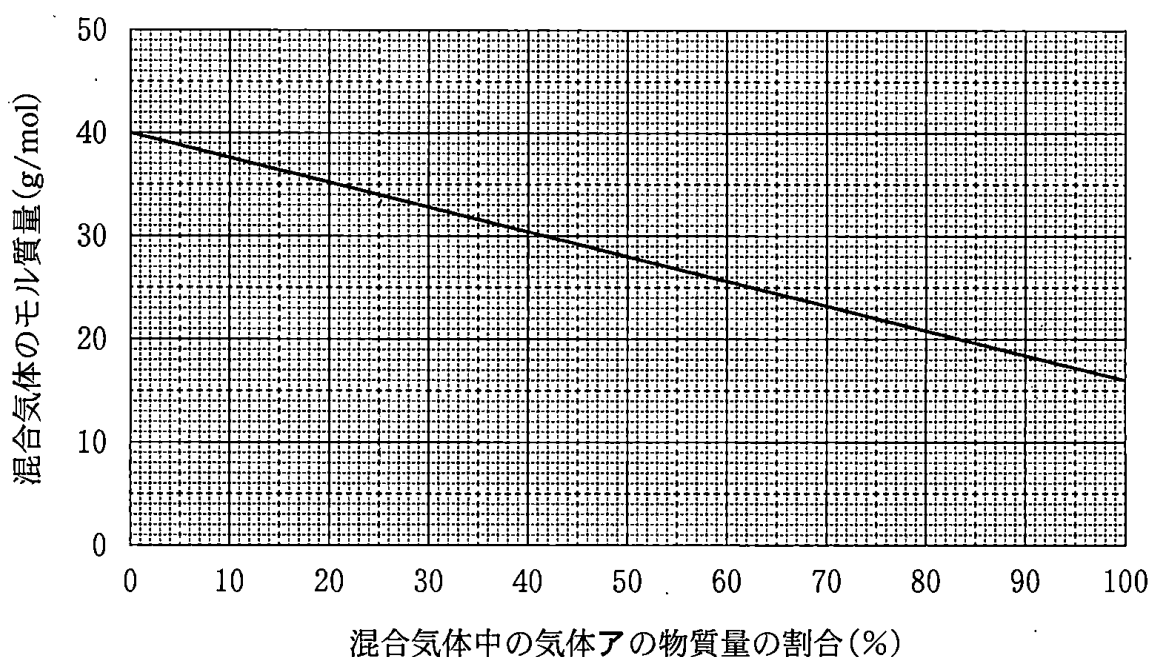


図1 混合気体中の気体アの物質量の割合と混合気体のモル質量の関係

- ① 19      ② 25      ③ 34      ④ 60      ⑤ 75      ⑥ 88

(下書き用紙)

化学基礎の試験問題は次に続く。





## 化学基礎

**第2問** 宇宙ステーションの空気制御システムに関する次の文章を読み、後の問い(問1～3)に答えよ。(配点 20)

宇宙ステーションで人が生活するには、宇宙ステーション内の空気に含まれる酸素  $O_2$  と二酸化炭素  $CO_2$  の濃度を適切に管理する空気制御システムが必要である。

空気制御システムでは、次の式(1)に示すように、水  $H_2O$  の電気分解を利用して  $O_2$  が供給される。また、補充する  $H_2O$  の量を削減するために、式(2)のサバティエ反応の利用が試みられている(図1)。この反応では、触媒を用いて  $CO_2$  と水素  $H_2$  からメタン  $CH_4$  と  $H_2O$  を生成するため、人の呼気に含まれる  $CO_2$  の酸素原子を  $H_2O$  として回収できる。

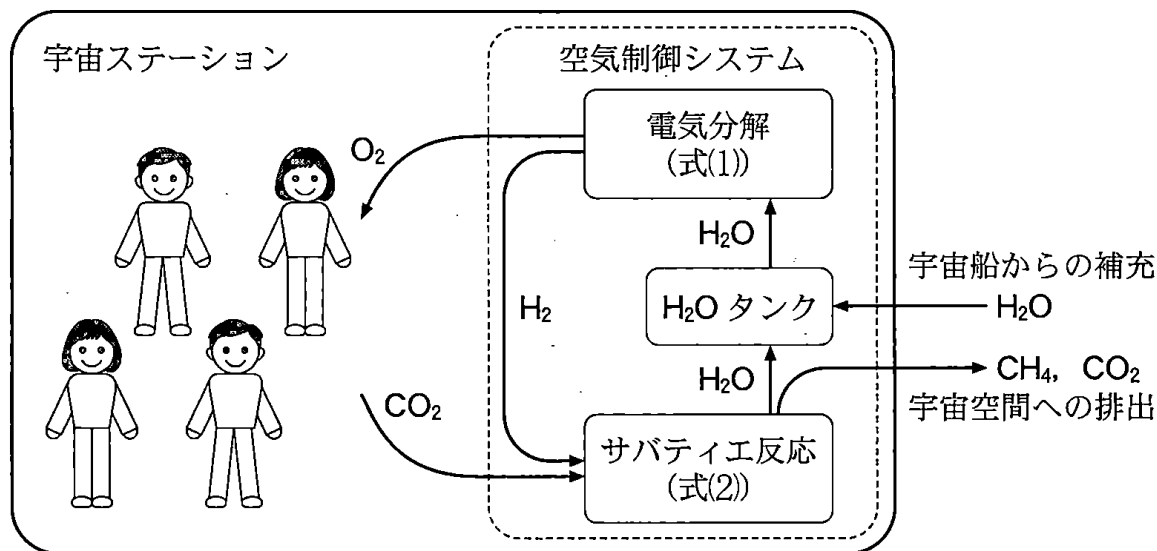
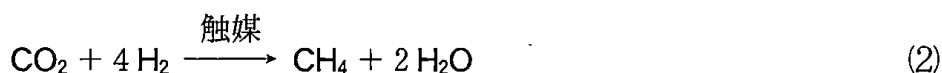


図1 水の電気分解とサバティエ反応を利用した空気制御システムの模式図

問 1 式(1)の電気分解に関する記述として誤りを含むものはどれか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 陽極側では  $O_2$  が発生する。
- ② 発生する  $O_2$  は、水上置換法で捕集できる。
- ③ 式(1)の反応は酸化還元反応である。
- ④ 電気分解で発生する  $H_2$  と  $O_2$  の質量比は 1 : 16 となる。

問 2 サバティエ反応の反応物である  $CO_2$  および生成物である  $CH_4$  に関する次の問い(a～c)に答えよ。

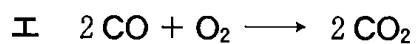
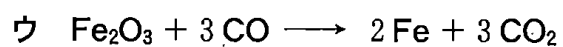
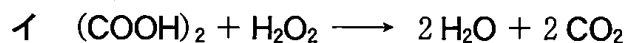
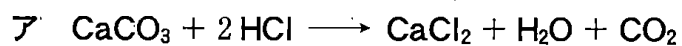
a 式(2)において、 $CO_2$  の C 原子と O 原子が酸化されるか、還元されるか、酸化も還元もされないかの組合せとして最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。 12

|   | C 原子       | O 原子       |
|---|------------|------------|
| ① | 酸化される      | 酸化も還元もされない |
| ② | 酸化される      | 還元される      |
| ③ | 酸化も還元もされない | 酸化される      |
| ④ | 酸化も還元もされない | 還元される      |
| ⑤ | 還元される      | 酸化される      |
| ⑥ | 還元される      | 酸化も還元もされない |

## 化学基礎

b 次の化学反応式ア～エは、いずれも2種類の反応物からCO<sub>2</sub>が生じる化学反応を示している。ア～エの反応において、2種類の反応物をいずれも1 molだけ用いて反応させるとき、生成できるCO<sub>2</sub>の物質量が最も多い反応はどれか。最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。ただし、いずれも記された反応のみが進行するものとする。

13



① ア

② イ

③ ウ

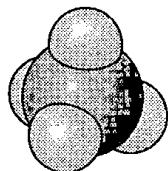
④ エ

c.  $\text{CH}_4$  は常温以下の温度で安定である。しかし、十分な量の塩素と混合して光(紫外線)を照射すると  $\text{CH}_4$  の水素原子を塩素原子に置き換えた化合物  $\text{CH}_3\text{Cl}$ ,  $\text{CH}_2\text{Cl}_2$ ,  $\text{CHCl}_3$ ,  $\text{CCl}_4$  ができる。 $\text{CH}_4$  を含めた五つの化合物のうち、無極性分子はどれか。最も適当なものを、次の①~⑤のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。なお、図は分子の形であり、球の大きさはそれぞれの原子の大きさを反映している。

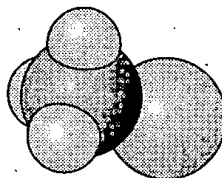
14

15

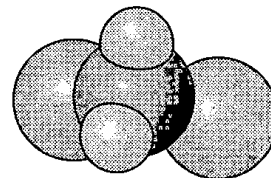
①  $\text{CH}_4$



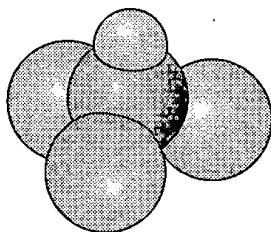
②  $\text{CH}_3\text{Cl}$



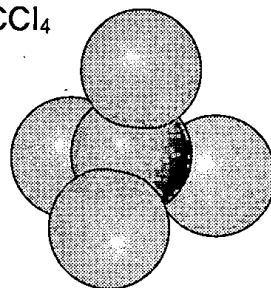
③  $\text{CH}_2\text{Cl}_2$



④  $\text{CHCl}_3$



⑤  $\text{CCl}_4$



## 化学基礎

問 3 図 1 で示した空気制御システムにおける  $\text{H}_2\text{O}$  の量に関する、次の問い(a～c)に答えよ。

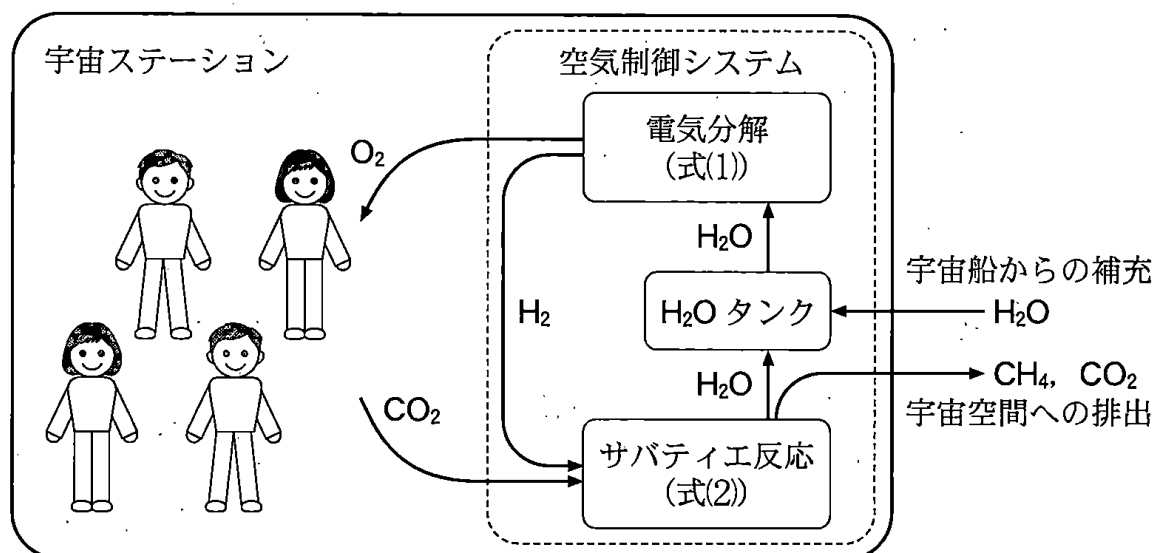
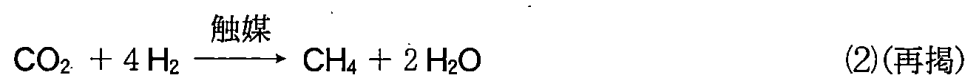


図 1 水の電気分解とサバティエ反応を利用した空気制御システムの模式図(再掲)

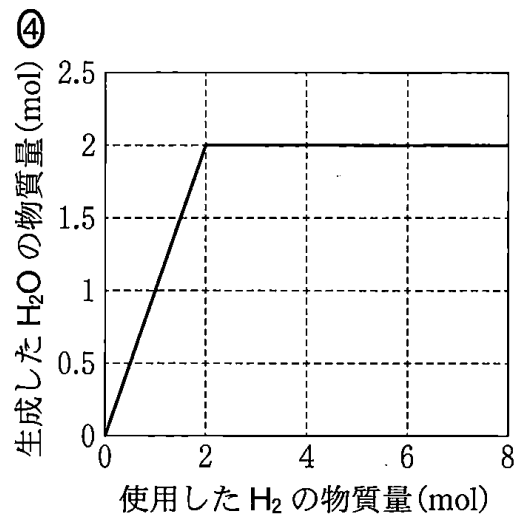
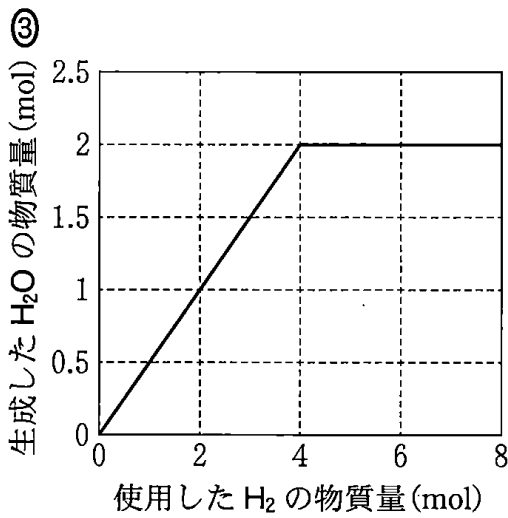
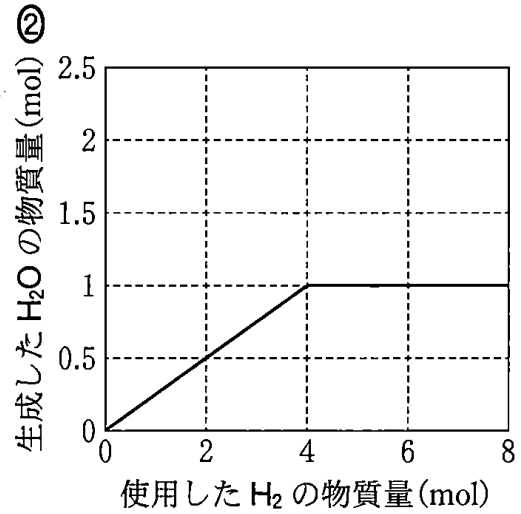
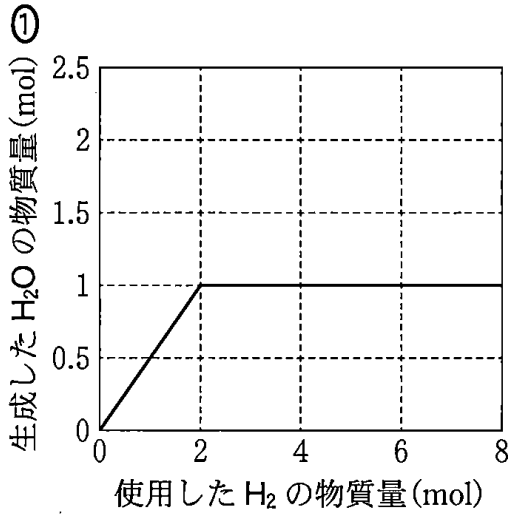


a 宇宙ステーション内の 4 人が 1 日に消費する  $\text{O}_2$  の総質量は、およそ 3.2 kg である。式(1)の電気分解で 3.2 kg の  $\text{O}_2$  を供給するのに必要な  $\text{H}_2\text{O}$  の質量は何 kg か。最も適当な数値を、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

kg

- ① 0.90      ② 1.6      ③ 1.8      ④ 3.2      ⑤ 3.6      ⑥ 7.2

- b 式(2)の反応において1 molの $\text{CO}_2$ を使用するとき、使用した $\text{H}_2$ と生成した $\text{H}_2\text{O}$ の物質量の関係を表したグラフとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17



## 化学基礎

- c 式(1)の反応によって3.2 kg の  $O_2$  が生成したとき、同時に生成した  $H_2$  だけを用いると、式(2)の反応で得られる  $H_2O$  の質量は何 kg か。最も適当な数値を、次の①～⑥のうちから一つ選べ。ただし、式(2)の反応に用いる  $CO_2$  は十分な量があるものとする。  kg

- ① 0.90    ② 1.6    ③ 1.8    ④ 3.2    ⑤ 3.6    ⑥ 6.4

(下書き用紙)

